

けやぐ	情夫、情婦		
けやら <small>けやぐ</small>	(も参照) 一位		
けら <small>しへ</small>	(参照) 背中あて		
けらこ	〃		
けら	あげよう(かっけら)		
けらっしえ	下さい		
げら <small>つ</small>	(参照) 吐汚物		
げろ	〃		
けらよ	くれるよ		
けり	わらじ		
ける	消える、なくなる、離散する		
ける <small>(な、ねえ、ねえが、ねえすから)</small>	くれる、与える		
ける <small>じえ</small>	やるぞ		
けるす	くれますよ		
けるすか	くれますか、与えますか		
けるべえ <small>でえ</small>	多分くれるだろう、与えよう		
けるべえ <small>でえ</small>	なくなるるだろうな		
けるべえ <small>な</small>	くれてやるよ		
けろ	くれる(頼む意味を含む)		
けろ <small>けろど</small>	平気で		
けろ <small>つど</small>	〃		
けろりど	〃		
けろんと	〃		
げろ <small>つとのむ</small>	うのみ、丸のみ		
げろのみ	〃		
けろよ	くれよ		
けわす	けわしい		
けわす <small>ねえ</small>	〃		
げんこ	げんこつ		
げんべえ	剣舞		
こ	来い、愛称の語尾(はしえでこ、こであ、うめえこ、けらこ)		
こえ	馬舎肥		
こ	名詞の下につけて小さい意味を含む、親愛の情を表す(いぬこ)		
こ <small>あんす</small>	(参照) ございます		
こい <small>え</small>	難儀だ、疲れた、だるい		
こう <small>え</small>	〃		
こわ <small>え</small>	〃		
こい <small>え</small> らすぐ <small>ねえ</small>	憎らしい		
こい <small>ず</small>	(参照) これ、こやつ		
ご <small>えら</small> ご <small>えら</small>	荒々しい		
こ <small>う</small> が <small>(は参照)</small>	便所		
こ <small>う</small> し <small>えん</small> か	ほうせんか		
こ <small>う</small> ち <small>よ</small> こ <small>ちよ</small>	子供をくすぐる時のかけ声		

こうべえ	勾配、傾斜地	ござど	御祈禱	ごげず	継祖父
こべえ	〃	ごきめぐ	食事中ごきごきするさま	ごげたでる	未亡人で通す
こうべえはやえ	げんこが早い	ごぎる(たった、って、れ)	値ぎる	こげる	すぎる、経過する
こうへば	こうすれば	ごきわんこ	犬や猫の飯碗	こ・こ	ここへおいで(幼児に對して)
こうよう	このように	こぐ	小作米(こぐおさめる、こぐはがる)	こっこ	小さい(ここまっこ小馬)
こうよう	くるんだぞ	こぐ(げ)	しごぐ	ここ(け参照)	にわとり
こえがげ	かけごえ	こぐ	漕ぐ、歩く(ゆぎこぐ)	こご(お参照)	孝行、香の物
こおろす	ふるい、墮胎	こぐ	こくもつ、米	こご	今後(こごのこと)からのこと
ころす	粉おろし	こぐつぶす	怠け者	こご	どもり、肴(幼児語)
こが	桶	こげ	うるこ、苔、馬鹿者、人に利用された	こご	〃
ごが	食専用の茶碗類を入れる木製の器	こげ	後妻	こご	こご
こがす(お参照)	飯のこげ	こげあつば	〃	こご	〃 (こごま)ってこ
こげ	〃	こげあば	〃	こごのあで	この辺
こかだぎ	恰好、様子(こかだぎわり)	こげかが	〃	こごのごど	今後のこと
こから	こから	こげえ	こうがい、かんざし	こごのごど	こごの所
こきたねえ	きたない	こげえ	後悔	こごまる(つた、って、れ)か参照)しゃがむ	
こぎつと	のみこびさま	こげおやす	継父	こごまる	〃

こごりやで	この辺で	こしえやぐ(げる・げだ)	おこる	こしよまげる	苦情をいう、ぐずぐずする
こごり(る)	かたまり	こしやぐ	〃	こず	麴
こごりやじゆう	この辺一帯	こしややぐ	〃	こすびり	短か着、仕事着
こごりやす	懇意である	こしややぐ	〃	こずくれがぎ	腕白小僧
こごりやす	懇意である	こしやや(だ)	拵える	こずくれ(る)(だ)	挫折する、失敗する、奇型になる、うまくいかぬ
こぎいゝる	来させる	こしやがれる	怒られる	こすげえ	小使、小遣銭
こぎやす	悪くする、混乱させる	こじえわす	うるさい	こすばらすねえ	うるさい、そうぞうしい、窮屈
こんぎまな	このような	こじや	ご	こすぼね	腰骨
こぎりあんす	ごびります	こしやぐ	小頼、世話のしすぎ	ごすん	五寸平皿
こぎんす	〃	こしやぐすな	おせっかいするな	ごせつかぐ	辞去の挨拶
こしゝへ	こうしろ、越せ	こじやごじやす	混雑している、乱雑だ	ごそ	皴膚
こしゝえ	しなさい(そして)こじゝえ	こじやす	失敗する、混乱に陥れる	こそこそばなす	密談
こしゝえごと	作りごと	こじやんへ	ありません	こそつと	こっせりと
こしゝえだ	おこった	ごわんへ	〃	こそつと	大量に
こしゝえめぐ	こせこせする	ごしゆぎ	婚礼	こそぼれてえ	心細い、きびしい
こしゝえのこ	表こがし	ごしよえも(に参照)馬鈴薯		こそめがす	秘密裡に処理する
こしゝえんこ	〃	こじよぎたなす	根性のきたない者	ごそめぐ	感覚がごそごそする
こしゝえばらやぐ	腹を立てる				





このます	うらやましい	ごぶしえ	自分の子供の目をかばうこと	ごまする	おべっかをつかう
ごばがくす <small>しえ</small> (は参照)馬鹿らしい		ごぶらけえ	粗暴、想像以上	ごますり	者
ごばがたれ 馬鹿者		ごぶらけえり	こむら返り	ごまた	困った、しゃがんだ
ごばがやろう	〃	ごべんと	金米糖	ごまでろ	しゃがんでおれ
ごぼけなす	〃	ごんぼ	小坊主	ごまでろ	ごまにつく青い大きな虫
ごばかま <small>(す参照)</small> 禪		ごんぼ	ごぼう	こまる <small>(た)</small>	しゃがむ
ごばけく <small>しえ</small> ひなくさい		ごぼける	馬鹿なふりする	こまる <small>(らねえ)</small>	困る
ごぼける 焦げる		ごぼける	くだをまく	こまる <small>だねえが</small>	困るではないが
ごぼす かない		ごんぼほる	〃	こまる <small>であ</small>	困るよ
ごんび 垢、飯のこげ		ごほんす	法事	こみず	六町一里の里程
ごびくせえ 焦げ臭い		ごぼな	牛蒡のように太い縄で直径2.5cm位	ごみながす	不潔物処理の慰労会
ごびずぐ ぐびついて離れない		ごんぼほり	くだをまく者	ごみらがす	濁らせる
ごびり 中食		ごぼめが <small>す</small> (か参照) 水をかけ廻して音をたてる		ごみる <small>(ねえ)</small>	濁る
ごんびり	〃	ごまえす	花崗岩	こむすろ	莛の上等品で粉莛の職
ごびる げつく、胸がやけつ		ごま <small>め</small> ぐす	小さくする、両替して小銭にする、物おしりする	こめえかぎ	壁の中のよしをゆわえる人
ごぼ 瘤、履物についた雪のかたまり		こま <small>め</small> え	こまかい、小さい	こめえさ	米ガ沢
ごぶぐる 布製の財布		こま <small>ちや</small> ぐれる	こま <small>ちや</small> ぐれる <small>ま</small> せている	こめえだげ	壁の中に用いる細いよし

こめぎつ	米櫃	こりめぐ	こりこりする	ごろごろさん	鳴神
こめびず	〃	こりめぐ	こりこりするさま	ごろしやろ	ごろごろする
ごめごめ	御免御免	これこれ	もしもし	ごろめぐ	〃
ごめんくなんしえ	御免下さい	これすこれす	〃	ごろすぎ	無職の悪者
ごめんこもる	御免を蒙る	これすぎ	この者、こいつ	ごろずろ	ごらんさい(敬語)
ごもかぶり	密造酒	これはつか	こればかり	ごろつと	そのまま
ごもず	塵埃	こればるこ	〃	ごろどや	一軒や
ごもめぐ	ほこりだらけで乱雑なさま	これぶんこ	〃	ごろね	着たまま横臥すること
こもり	洋傘	これべえつこ	〃	こわえつらす	無駄な疲労
こんもりがさ	〃	これや	おい(妻を呼ぶ時)	こわくなる	疲れる
こやす	肥料	これやこれや	子供らを呼ぶ時の呼びかけ	こわごわず(か参照)	ごわごわする物の触り厚みがあつて自由にならない
こやらすぐねえ	にくらしい	これやしいで	これはひどい	ごわめぐ	〃
こゆみ	曆	これやすたり	あらまあ	こわばす	しなやかで切れにくい、かたい
ごゆわえ	うたい	これやずれ	これはずるい	ごわりごわり	五公五氏の五割五割で沢山の意
こよす	恋しい	これやど	この人達	ごんけ	自慢
こり	水(飲用の)	これやは	これは	ごんげさま	ごんげんさま
こりすが	氷塊(〃)	ころくてえねえ	よろしくない	ごんげはぎ	自慢する人

ごんけはぐ	自慢する、威張る	さあささ	これはこれは	さかなほえじよ	出刃
ごんげばな	ごんげん鼻	さあさささ	〃	さかび	初中終さげんでいる人
ごんご	五合	さあどなれば	いざとなると	さかぶ	ばねえ、ばねえ、ばねえ、大声でよぶ
ごんじゆ	五十	さいうえ	幸い	さかめがす	えだ、へんだ(大声を出す)
ごんじよ	根性	さいどりめえ	さいとり舞	さかもり	さかもり
ごんじよこ	〃	さが	あこうだい	さがり	畜類の発情せるさま
ごんじよあきたねえ	食いしんぼう	さが	坂	さがり	損(さがりだすた)
ごんせいさま	道祖神	さが	〃	さがり	学校の放課
ごんたな	このような(けいべつ)の意を含むこともある	さかんがえす	三分の一	さがりつこ	お祭り
ごんたに	このように	さがさずれ	さかむけ	さがる	奉公先から暇をとる、学校の中途退学、学校等ひけることに使用
ごんどのつぎ	又の機会に	さがさたぐれ	〃	さがる	祭りが賑う
ごんばずからみ	大根に箸で穴をあけその中唐がらしを入れそ	さがむぐれ	〃	さがん(し参照)	左官
さ		さがさとんぼたでる	目がまわる、忙	さきおどで(な)	一昨日
さ		さがさみず	逆さ水、入棺時水に湯を注いで死人を洗う時に使用する水	さきさ	先へ
さ		さがす	かしこい、ずい	さきた	さっき、さきほど
さ		さが	びら(し参照)	さきな	〃
さあえ	どこへの方向を示す(どごき、えぐべ) 沢(大沢、櫓木沢)	さかな	ゆるやかな傾斜地	さつきだ	〃
失敗した時の発声			魚、おかず		

さぎのばん	一昨夜	さげよきり	酔人	さす	小刃
さぎばら	先妻の子	さげよたぐれ	〃	さすか <sup>が</sup>	傘
さぎん	ものさぎ	さごすぐり	魚とり	さすき(し参照)	座敷
さぐ(が)ねえ、げ(し参照) 裂へ		さごことり	〃	さすくさび	さしでぐち
さぐ(が)ねえ	咲へ	さろ <sup>さ</sup>	さぎ	さすこ	ぬいとした布、又その敷布
さぐ	うね	さなくれ	滑らかでない板	さすどり	いたどり
さぐへえ	せり売りの音頭とり	ささぐれ	指の爪根のひふの逆かむけ、とげ	さすめぐ	砂ほこり、板がさびさびするさま
さぐへる(ろ)	さしくへる	さなら	た器を洗う竹を細く割った器具	さだつ	きやたつ
さくめぐ	さへさくするさま	さむら	やち	さつかげ	さしかげ
さくめぐ	さへさくするさま	さむらびきつと	ざつと、そまつた	さつきり	さぐり突きなすさま
さくらんどり	むくどり	さし	やねふき(茅の)	さつと	僅か、少し
さぐる	しゃくる、中耕する	さしえ <sup>さ</sup> お	柁竿(かじきお)	さつとすた	ちよっとした
さげえ	境、一の故に、一(だ)から	さしえ <sup>さ</sup> どり	柁竿であやつる馬の柁と	さつぱぐりん	あらいだらい全部、残らず、あつさり
さげのみにえぐ	祝儀に行く	さしえ <sup>さ</sup> る(ねえ、ろ)	させる(ちよせし)える	さつぱと	さつぱり、一向、少しも全部
さげのよ	さけ	さじゆ	三十	さつぱり	まるで、少しも
さげのんべ	酔人	さす(し参照)	ものさし	さつむに	無理に
		さす(か参照)	もや	さむり	〃

さるむり	無理に	さんび	〃	さらさらず	しびれるさま
さど	砂糖	さびす(ご参照)	淋しい	ざらざらす	戦慄するさま、表面のあらあらする様
さど	座頭、盲人	さびすねえ	〃	ざらめぐ	〃
さどのぼう	〃	さびつらす	寒い思いをする	ざらばなこ	あずきぎく
さなが	最中	さびつらす	寒そうな顔をする	ざらんこ	〃
さなぶり	田植え後の休養	さぶぎ	咳	ざらめぐ	砂のようにざらざらすさま
さなり	山から取って馬につけてくる割った木で、桶屋が使用する割木	さぶける	淋しくなる、かたむく	ざるあだま	忘れやすい頭脳
さね	種	さぶ(ご参照)	訴訟、争論	ざるこずき	馬鹿遠慮
さねえ	しない(す、するの反対)	さへる(た、らね、られ)	喋る	ざるこむす	蟻地獄
さねなす	種のない梨	さま	状態	されえ	さらえ(まのく)されえ    馬糞をさらえ(動詞に添えて強める) (なれおずる)
さねなす	種のないもの	さまじやま	いろいろ	されえかまねえ	一切かまわぬ
さばさん(ご参照)	産婆さん	さめさめ	寒い寒い(ひとりごと)	されえかもな	一切してやっではならない
さはず	大皿	さも	恰も	されえげつ	翌々月
さばり	少しも	さもさも	〃 (さあ、おれえ) だもすたよに(われる)	されえねん	来年の翌年
さび	寒い(さび)だす、火さ、あだれ	さもねぎ(ご)で(さ)	ささいなこと(さ)	されえまげる	完全に負ける
さぶ	〃	さやする	さえずる	されえまげる	完全
さむ	〃	さやながれる	川の氷がゆかだの如く流れるさま	されえまげる	しゃれこうべ

されねえ	出来ない	さんびやぐ	狡猾者	しいあがる	乾く、生計が傾く
さわがす	さわがしい	さんぼあす	五徳	しいあが	内は朱、外側は黒色の木製の口つき容器で重に酒をもる
さわめぐ	危険でさわわする、風邪気味で寒気を感じる	し		しいいえ	仲(しいえわり)仲が悪い
さわりもの	人についた物の精	じあじあ	おやおや	しいうずだ	三角形の田
さんかけ(か参照)がけ		じある	去る	しいかがみ	膝の折りかどみ
さんけねご	三毛ねこ	じある	ざる	しいかがる(す、ふ参照)	ひっかける、ひっかかる、吊す
さんこびつき	赤がえる	しい	馬に発足を命ずるかけ声	しいかかげる	飲む(もっきり)しいっか
さんざん	雨降りの挨拶	しいしい	畜類を追う時と追い払う時のかけ声	しいがぎ(す、ふ参照)	十能
さんざんだなす		じい	祖父	しいがだ	強い火に当たった時脛に出る斑点
さんじよ(す参照)さんしょう		じいっ		しいっからが	からがく、いわえる
さんぞ(す) 誹謗す		じいっ		しいっからが	す(ふ参照) 光らせる
さんぞほる		じい		しいっからまる	からまる
さんと	産人、産婦	じいな			
さんとあずげえ	産婦扱い				
さんとみめえ	出産祝				



しいず	肘	しいたつ	二つ	しいちやがます(き参照)	やかましい
しいずこ <sup>▲</sup> げ <sup>▲</sup>	ク	しいたでこ(ふ参照)	子供背負い用の羽織	しいちやげる	さげる
しいずつり	ク	しいたでる(ク)	酒等を飲みほす、汁をきる	しいつちやぐ(ふ参照)	引き裂く
しいふて	一日、終日	しいだな	いろりの上の棚	しいつげえる	捻挫する
しいぢ <sup>ち</sup> る	いびる、意地悪りする	しいだみ(す、ま参照)	櫓の木の実	しいつしゆのしゆ(い参照)	じゃんけん
じいじよこ(す参照)	人形	しいだよる	しわがよる	しいつづぶす(ひ参照)	潰す
じいじよさま(ク)	地藏様	しいたたりけえ(ひ参照)	低くて平らな事	しいつつまぬぐ	勢よく引きぬく
しいずてつぼう	いどまれたのをはねかえす	しいらつてえ	ク	しいつつまみ	束ね髪、くしまき、すいとん
しいた	ふた	しいたり	二人	しいつつらがす	ひりちらす
しいたぎ <sup>▲</sup> る	引きちぎる、むしり切る	しいだり(ふ参照)	左	しいつつりひいっぱる	皮膚の縮んだ部分の感覚
しいたぎ <sup>▲</sup> れる	引きちぎられる、むしり切られる	しいだりえで	左きき	しいてえ(す参照)	ひたい
しいたぐ <sup>▲</sup> る(た参照)	まくりあげる	しいだりこぎ <sup>▲</sup>	ク	しいつてえこび	ク
しいたぐ <sup>▲</sup> る(た参照)	まくりあげる	しいだりこんげ <sup>▲</sup>	ク	しいんでえ(す参照)	ひどい、難儀だ、甚だ
しいたげえり(ふ参照)	二回	しいだりむつげ	つむじまがり	しいでえぐ	非常に
しいたこ(ふ参照)	双生児	しいだる	病気が回復する	しいてもの	単衣
しいたず(ク)	人達	しいたたれる	一日一日そのみに没頭する	しいでりあめ	日照雨
		しいちやがぶ	さけぶ(しいは強める)	しいと(ふ参照)	人

